アジア・アジアパラ競技大会への協力に感謝の意を表する決議

第２０回アジア競技大会（２０２６／愛知・名古屋）及び愛知・名古屋２０２６アジアパラ競技大会は、アジア４５の国と地域から多くの選手や関係者の参加を得るとともに、アジア競技大会では初となる難民選手団の参加の下、本県を主会場として開催された。

両大会では、多くの世界記録やアジア記録が樹立され、歴史が塗り替えられる瞬間が幾度となく会場を沸かせたほか、メダリストセレブレーションやアスリートセレブレーションでは選手と観客が交流するなど、多くの感動を生み出した。

また、複雑化する国際社会の中にあって、アジア特有の競技を繰り広げたアジア競技大会、障がい者スポーツをリードするアジアパラ競技大会は、スポーツが有する相互理解と友好促進の力を広く示し、アジア各国・地域との絆を深めるとともに、多様性を認め合う共生社会への理解の醸成及びスポーツの価値の発信に大きく寄与した。

これらの成果は、選手を始め、大会関係者、ボランティア、協賛企業・団体、地域住民その他多くの方々の御尽力と御支援、また、国や本県及び名古屋市、県内市町村、東京都、静岡県、岐阜県、大阪府を始めとする関係自治体の協力によるものである。

よって、本県議会は、両大会を通じて育まれた交流と友情、共生社会の理念が次世代へ受け継がれることを期待するとともに、両大会の開催に当たり、御尽力と御支援をいただいたすべての皆様に対し、深く感謝の意を表するものである。

以上、決議する。

令和８年１１月９日

愛　知　県　議　会